

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成27年度)

2. 分野等別状況 (2) 地域活性化総合特区 ② ライフ・イノベーション分野 (1/13)

	評価区分(※)	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
ふじのくに先端医療総合特区 (静岡県)	正	4.5	4.7 進捗度 ・がん診断装置・診断薬の開発 100% ・その他医療関連製品の開発 260% ・医療機器生産金額(県内) 92%	4.3 規制の特例等 ・国内品質業務運営責任者の資格要件の緩和 等 財政支援等 ・課題解決型医療機器等開発支援事業 等 地域独自の取組 ・沼津高専専攻科「医療福祉機器開発工学コース」の開設 等	4.4	<p>・産官学の連携が良好で、多面的な支援策が相互に関連しながら事業が進展するなど、当初の目標を超える展開も見られる。</p> <p>・本特区で開発された医療技術・製品の生産、利用によりどのような影響が地域経済にあったかについても分析を行うことが望まれる。</p>

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。